

福祉目標：すべての市民で支えあう福祉のまちづくり

～つなぐ・つながる・つなぎあう～

あったか ハート

No.337

平成28年1月1日発行

下宮木村町三世代ふれあいの集い



12月6日、下宮木村町公会堂で三世代ふれあいの集いが開催されました。毎年、恒例の集いですが、当日は、つきたての餅を頬張る姿や出来上がったしめ縄を手に、満足した表情で眺められている大人や子どもで大変盛り上がり、三世代がふれあう様子は、ほのぼのとしていました。



ひとつの杵を仲良く持って
ペタン！ペタン！
餅をつく音が響きました。

子ども達と会話を楽しみながら、日本の伝統「しめ縄」を作られました。



発行：社会福祉法人 加西市社会福祉協議会

〒675-2303 加西市北条町古坂1072番地の14
(加西市健康福祉会館内)

☎ 0790-42-8888 FAX 0790-42-6655

URL: <http://www.kasai-syakyo.com/>

あったかハートは、
共同募金配分金の一部で
発行しています。



もくじ

- P2 新年のごあいさつ、職員募集のお知らせ
- P3 ラヴィ介護ネット
- P4 転倒骨折予防教室紹介
- P5 歳末たすけあい運動、介護予防リーダー養成講座ご案内
- P6～7 加西市ボランティア・市民活動センター情報
- P8 善防園だより、善意銀行だより、相談日のご案内

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

皆様には健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

平素は社会福祉協議会活動に、格段のご理解とご支援・ご協力を頂いておりますこと厚くお礼申し上げます。

当協議会は、住民主体の理念により、地域福祉の推進を進めています。具体には、各地域の実情に応じた取り組みを住民の皆さんと共に考え、現状や時代に応じた事業の企画と実践に取り組んでおります。

また、地域福祉を進めるうえで、「すべての市民で支えあう福祉のまちづくり」を福祉目標に、地域に根差した活動の展開を支援しています。業務では、援助を必要とされる方への支援体制の強化を図るとともに、福祉サービス(介護保険・在宅福祉、高齢者福祉、障がい者福祉)の充実を目指し日々の事業に取り組んでいます。

加西市社会福祉協議会

理事長 衣笠 勝弘



本年の目標は、福祉事業に関連ある住民、行政、様々な団体及び機関等を、結び繋げる役割に力を入れ、加西市全体で福祉事業に取り組む体制づくりに努めたいと考えております。

地域においては、はつらつ委員会、いきいき委員会等を中心に、助け合い・支え合いの輪が大輪となり、加西市民がいつまでも住み慣れた地域で安全・安心して暮らせる地域となるよう、住民主体で自主的な活動が一層活性化することを願います。

当職員も、地域福祉の充実に向け一丸となり、更なる努力を重ねて参りますので、なお一層のご理解・ご支援・ご協力をお願い申し上げます。各地域の皆様方の益々のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

加西市社会福祉協議会は 3月 で 45年 を迎えます!!

加西市社会福祉協議会が昭和46年に設立されてから、45年が経とうとしています。これまでの社協活動にご協力いただいた市民の皆さまに深く感謝いたします。

今までの活動を大切に、今後も皆さんと一緒に歩いていくために、「加西市社会福祉協議会 45年のあゆみ」を作成しています。今回の作成にあたり、皆さんとの楽しい思い出の写真をたくさん集めたいと思っています。お手元に加西市社会福祉協議会とともに活動した写真がありましたら下記までお届け下さい。

【連絡先】

加西市社会福祉協議会 総務課 ☎ 42-8888

加西市北条町古坂1072番地の14(加西市健康福祉会館内)

※ご提供いただいた写真等は、作成終了後にお返しいたします。

嘱託職員・パートを募集しています!!

【募集内容】

○嘱託職員 地域包括：保健師又は看護師 1名
：社会福祉士 1名

試験種目 作文試験・面接試験

募集期間 随時受付

採用日 要相談

※資格を生かして、私たちと一緒に働きましょうか。

※受験申込書はホームページからダウンロードできます。
(郵送可)

○常勤アルバイト 総務課：事務員 1名

○パート ホームヘルパーステーション：ヘルパー 1名
地域包括：保健師又は看護師 1名

※面接のみ・随時受付

※子育てする方を応援!!勤務時間は相談に応じます。

【受験申込先及び問合せ先】

〒675-2303 加西市北条町古坂1072番地の14

加西市社会福祉協議会 総務課 ☎42-8888(代)

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

ラヴィ介護ネット!

～自分の人生、
自分で決める～



Aさんは70歳代、男性、肝臓癌、要介護1。妻と息子さんご夫婦の4人家族です。Aさんは、専門病院を受診された時に、信頼していた主治医から「心残りのないようにしておきなさいよ。先のことはわからないけど人それぞれです。」と言われました。Aさんは、「兄弟に出会っておいた方がいいですか?」と思わず聞かれたそうです。先生は、「その方がいいですね。食事をして良い時間が過ごせるといいですね。」と言われました。Aさんは、自宅で過ごす為に、インターネットで往診医を見つけられました。在宅の主治医は、Aさんは痛みの不安が強かったので、「痛かったらいつでも僕が往診します。苦しむことはないですよ。」と言われました。Aさんは、自分の亡きあと、家族が困らないように、ノートに伝えたいことを残され、自分の決めた最期の過ごし方を全うされました。この度は、ご家族からお手紙を頂きましたので、許可を得て一部を紹介します。

介護サービス：かかりつけ医の往診、ケアマネジャー、福祉用具、訪問看護

～家族から担当者の方へ～

主治医へ

受診の時は、今の状態、これからのことを話しました。先生との会話は、説得や、なだめられるわけではないが、先生の言葉が心に響くので納得して自宅へ帰りました。行きと帰りは、心の持ちようが全く違いました。先生ありがとうございました。

ケアマネジャーへ

ケアマネジャーと出会って安心できました。心から相談したいと思いました。専門の人にしか分からないこともあるので良かったです。

福祉用具担当者へ

自分で福祉用具の選択をし、何回も調整を希望しましたが、すぐに対応してもらえ、夫は満足しました。

訪問看護師へ

ケアマネジャーから、訪問看護を利用し日頃の体調を知ってもらうようにしてはどうかと提案をされました。夫は、「自分で動きにくくなってから、看護師さんに来てもらいたい」と言いました。その後、訪問看護を利用し、状態を看てもらい、相談もでき、心が落ち着きました。夫の身体のことを分かってもらい安心できました。最期のお清めまでお世話になり良かったです。

～在宅の主治医から家族へ～

ご本人やご家族の不安を解決したら在宅での看取りは可能になると思っています。無理なことはできないけど、家に帰ってできることを探しましょう。自分の病気のことを知らない葛藤ばかりです。Aさんは、すべてを知り自分で納得のいくようにこれからのことを決められました。頭が下がりました。(合掌)



～家族の想い～メッセージ～

自宅で夫を看取った時、近所の方から「偉いな」と声をかけられましたが、家族としては、「入院しないことは努力していないと思われなかな」と気になりました。しかし、夫が自分の最期の在り方を自分で決め、家族にも自分の意志をしっかりと伝えていたので、すべて夫の考えに従いました。在宅主治医から家族に「何もなくていいですよ。本人の側で見守るだけで十分ですよ」と言われた言葉が心に響いています。

人それぞれですが、夫も納得し、夫の考えに従えたことで家族も納得しています。

ラヴィかさい在宅介護支援センターが取り組んでいる 転倒骨折予防教室をご紹介します！

新規参加者募集中!!



正月に向けて、利用者の皆さんは**オリジナルリースづくり**に励まれました。

いつまでも元気で生活できるよう、**健康体操でリフレッシュ**されました。



南京玉すだれを鑑賞され、利用者さんは**笑顔で楽し**まれました。

転倒骨折予防教室とは

概ね65歳以上で、要介護・要支援認定を受けられていない、転倒の心配や閉じこもりの恐れがある高齢者の方を対象に、いつまでも住み慣れた家庭や地域でいきいきとした生活が続けられるよう、転倒予防体操・レクリエーション・生活相談などを組み合わせた教室です。また、地区によって担当事業所（教室）は異なり、ラヴィかさい在宅介護支援センターは北条地区、富合地区の方を対象に教室を開催しています。

■ラヴィかさい 転倒骨折予防教室

- 【開催日】 月2回 第1, 3火曜日または第2, 4火曜日
- 【内容】 送迎、食事、おやつ付き
- 【時間】 迎え：9:00～10:00
教室：10:00～15:00
送り：15:00～16:00
- 【料金】 1回700円（送迎代50円込）
- 【参加要件】 要介護・要支援認定をお持ちでない方
概ね65歳以上の方

利用者さんの声

- ・近所に同年代がいなかったので、参加することで同年代の方に出会えてうれしいです。
- ・教室を休まないように体調管理をするようになりました。
- ・家に閉じこもりがちだったので、行く所ができてありがたいです。

楽しく運動しながら、健康でいきいきとした生活を送りましょう!!

【問い合わせ】

ラヴィかさい在宅介護支援センター (☎ 43 - 0361)



満点カード交換商品

満点カード 1枚 加盟店で500円のお買い物券として

満点カード ☆☆☆☆☆五つ星 活用方法!!

☆ 満点カードは加盟店で500円お買い物券としてご利用いただけます

☆ 満点カードはイベントへの参加券(グルメ旅行、ケーキ交換会など)

他にも、☆ 地域教育応援券 ☆ 市立加西病院助成券(※事前申請要)

☆ 町ぐるみ検診助成券(※事前申請要)としてもご利用いただけます

加西市商店連合会ポイントカード事業委員会

加西市北条町栗田11-15 加西商工会議所内 TEL.0790-42-0416



「あったかハート」への広告募集について

発行回数：年6回奇数月

広告料：下面通し 約40mm×180mm 1回当たり20,000円
下面2分の1 約40mm×90mm 1回当たり10,000円

掲載場所：表紙、最終ページを除く紙面の下段

配布先：市内全世帯

問合せ先：社会福祉協議会 総務課 ☎ 42 - 8888



歳末たすけあい運動



～つながり ささえあう みんなの地域づくり～

昨年12月1日から実施しました「歳末たすけあい募金」には、市民の皆さまを始め、事業所及び団体等たくさんの方々にご協力いただき誠にありがとうございました。

集まった募金は、年の瀬から新たな年を迎えた時期に、支援を必要とする人達が地域で安心して暮らすことができるよう、住民による様々な福祉活動に助成し、“つながり ささえあう みんなの地域づくり”に取り組んでいただいております。

募金中間報告（平成27年12月10日現在）

募金別	件数(件)	募金額(円)
戸別募金	12,273	1,840,950
事業所	7	41,400
官公庁	31	30,665
団体・老人クラブ	43	333,614
学校	2	18,728
幼稚園・保育所	2	2,355
合計	12,358	2,267,712

昨年度実績額 2,758,648円（12,548件）

師走に歳末義捐托鉢が行われました

年の瀬を迎え、寒さが一段と厳しくなった12月2日、加西市曹洞宗寺院の方々による「寒行托鉢」が行われました。

この日、一行は般若心経を唱えながら市街地を巡り、市民の皆さまから寄せられた浄財97,658円を歳末たすけあい募金に全額寄付していただきました。募金者の中には鈴の音が聞こえるとお金で一杯になった袋を持って道際まで駆け寄り、寄附される方もありました。この気持ちを有難く大切に受け止め、歳末たすけあい事業に配分させていただきます。ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。



いきいきはつらつ(介護予防)リーダー養成講座のご案内

～地域ぐるみの健康づくりや介護予防の輪を広げていきませんか～

高齢者が“住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくり”の一環で、介護予防の基本的な知識や方法を身につけ、地域で伝えていくことで、仲間の輪をひろげられる介護予防リーダーの育成を目指し実施します。

日程：①2月4日(木) ②2月10日(水) ③2月16日(火) ④2月24日(水) 計4回

時間：午後1時30分～3時30分

場所：健康福祉会館 大会議室（ホール）、研修室1

講師：夢こらぼ 松尾氏、(株)Be-up岡本氏、NPO法人認知症予防サポートネット 福田氏、ふれあいいきいきサロン実施者

内容：レクリエーション指導、体操（介護予防）指導、認知症予防ゲーム、グループワーク

受講対象：ボランティア活動に関心のある市民、地域活動推進者

定員：50名（できる限り3回以上参加できる方）

参加費：無 料

持ち物：体操のできる服装、体育館シューズ、タオル、筆記用具、水分補給のための水

申込締切：1月29日（金）

申込先：加西市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎43-1281 お気軽に申し込みください。

KVC²情報

市民活動センター

Kasai Volunteer Center for Civillactivities
加西市 ボランティア 市民活動センター

〒675-2303 加西市北条町古坂1072番地の14 (市健康福祉会館内)

ハイミミより情報
☎43-8133 FAX42-6658

～ボランティア相談をしています～

ボランティア活動についての相談があれば、気軽にお越しください。

あなたの空いている時間を、ボランティア(社会貢献)活動に役立ててみませんか。

場 所…市健康福祉会館1階 ふれあいの間1
月 日…毎月第1木曜 1月7日 2月4日 3月3日
時 間…午後1時30分～午後3時30分

なお、1月23日(土)のボランティアのつどいでも相談を受付けております。

報告

*** 認知症の理解を深める講座 ***

85歳以上の3人に1人は認知症の症状があるといわれる高齢社会になり、誰もが安心して暮らせる加西市になるよう認知症などで不安を抱えている当事者、家族への理解を深めるために講座を開きました。

第1回は、市立加西病院から精神科部長久保田康愛先生にお越しいただき講演をいただきました。第2回は当協議会の認知症地域支援推進員が講師を務めました。

今年から、社会福祉協議会が、各地区一つずつ「あったか・声かけ作戦」を展開しているところですが、受講者の質問も相次ぎ認知症に対する市民の関心の高さがうかがわれます。



秋のクリーンキャンペーン

～市役所周辺～

11月に秋のクリーンキャンペーンを行いました。

市役所を出発し4コースに分かれて道路周辺の空き缶や、瓶、タバコの吸い殻などを拾いました。当日は雨が心配されましたが、終わる頃には、日も差し始め小春日和の暖かな日になりました。

参加者一人ひとりが美しいまちづくりに関心を持っていただき長年キャンペーンを続けることで、近年ゴミが激減しています。

皆さまのご協力ありがとうございます。



ボランティアのひろば

加西の里ホーム介助ボランティアグループ 「すす虫の会」

「すす虫の会」は平成2年9月民生委員を対象にした「ボランティアリーダー養成講座」を受講後に設立しました。グループの名称は、きれいなすす虫の鳴く音色にやさしい響きと元気な様子をイメージしてつけました。活動を続けて25年になります。現在会員は18名が活動しています。

活動は、加西の里をメインに春のお花見、夏の納涼祭、秋の運動会、月1回のボランティア喫茶や菜園の手入れ等をしています。今年は、さつま芋が大きく育ち、多くの職員さんと入所者の方々が畑を取り巻き、賑やかな芋掘り風景となりました。

この他、ボランティアセンターからの依頼で行事やイベントに私たちを必要として下さることに、何よりも嬉しく、この活動をしていて良かったです。

これからも仲間と家族に感謝しながら長く続けていきます。

ボランティアを「してみよう!」と心が動かれた方、まず一歩踏み出してみてください。私たちと一緒に活動しませんか。





第17回 ボランティアのつどい

～みんなでつなく加西のきずな～

☆このつどいには手話通訳者がつきます☆

兵庫県においては、阪神・淡路大震災から20年以上が経過しました。風水害などのさまざまな災害により、各地でボランティアが活躍され、ボランティア活動は今日の社会にとって極めて重要な活動になっています。

そこで、市民全体にボランティア活動への関心を高め、輪を広げることを目的に「ボランティアのつどい」を開催します。

日時 平成28年1月23日(土)
受付 午前9時00分～
開会 午前9時30分～

場所 加西市健康福祉会館大会議室(ホール)
(加西市北条町古坂1072番地の14)

※駐車場が混み合う恐れがありますので、乗り合わせてご参加ください。

【内容】

開会(9:30～)

○オープニングセレモニー 加西市音楽協会のみなさん
「ゆめ色の街」「わたしのふるさと」

○式典・表彰
加西市社会福祉協議会理事長表彰・感謝
「長年にわたってボランティア活動された方へ」

○体験発表(10:15～10:35)
テーマ「ボランティアを体験して」
富田小学校・加西中学校・播磨農業高等学校・
一般ボランティア 宮本博文氏

○講演(10:40～11:40)
タイトル
「被災地ライブを経て
笑顔を届ける」

講師 書道シンガーソングライター
友近 890
(ともちかやっくん)氏



○スタンプラリー体験(11:55～14:00)
朗読体験 点字体験 手話体験 健康体操体験 車イス体験
アイマスク体験 AED体験 応急手当体験(体験の順不同)

○昼食(11:55～)

ボランティアによる炊き出し カレー、たこ焼き各200円
フランクフルト、ぜんざい、
NEW!!味噌こんにゃくなど 各100円で販売

【催し物】

○バザー(11:55～)
すみれの会、さくらの家、手をつなぐ育成会、希望の郷、たんぼぼの会、トゥルーカラズ加西、更生保護女性会、善防園

○展示
・ボランティアグループの活動内容紹介
・防災グッズなど

○その他
・ボランティアの相談コーナー
・はしご車の展示(雨天中止) ・起震車体験
・顔出し看板、ミニ消防服、ミニ消防車、豪雨体験

お子さん
限定

乗れるよ!

ゲリラ
豪雨って?

【主催】 ボランティアのつどい実行委員会
構成団体(33団体:行政)

【協力】 北はりま消防組合 加西消防署
日本赤十字社兵庫県支部加西地区

【助成】 ひょうご安全の日推進事業助成金

～上記つどいのボランティア募集をしています～

【炊き出しボランティア】

災害時の炊き出し訓練の前日の準備(下ごしらえ)と、当日のお手伝いをしていただける方

【前日】

日時:1月22日(金) 13時30分～16時
内容:炊きだし(カレー、ぜんざい、味噌こんにゃく)の調理準備

【当日】

日時:1月23日(土) 9時～14時
内容:炊きだし(カレー、たこ焼き、フランクフルトなど)の調理
※持参品:エプロン、三角巾

募集人数:各5名(高校生以上)

【盛りあげ隊、その他】

日時:1月23日(土) 8時30分～15時
場所:加西市健康福祉会館内
内容:会場の設営・撤収、販売など
募集人数:15名

【申込・問い合わせ先】

加西市ボランティア
・市民活動センター
☎43-8133

【炊き出し材料の提供にご協力をお願いします。】

たまねぎ 35kg
にんじん 10kg
じゃがいも 28kg



受付 平成28年1月18日(月)

善防園だより

～ガーデンパーティー～

年に1度、地域交流事業として地域の皆さまや関係者の皆さまをお招きし、11月14日にみんなで楽しむガーデンパーティーを開催しました。

当日は、善防園利用者による“播州よさこい踊り”のオープニングで賑わい、日ごろの音楽療法で培った音楽やダンス等を元気いっぱい披露しました。

また、来園者の方々には日ごろの感謝と親睦を深めるため、焼きそば・フランクフルトなど振る舞い会話を楽しんでいただきました。

参加者の方からは、「とても楽しく、みんなが生き生きとしている姿が見られていい時間を過ごさせていただきました。来年も是非来させていただきます。」と笑顔で話されました。

関係者の皆さま、ボランティアの皆さまご協力ありがとうございました。



加西市立善防園 (多機能型障がい福祉サービス事業所)
加西市西笠原町172-142 ☎48-3999

愛のエコキャップリレー

～日吉幼稚園～

“小さな頃から優しさや思いやりを…”との願いから、誰にでもできるボランティア活動として、エコキャップの収集を始められました。

今では、家族全員が協力してエコキャップを集め、園児だけの意識ではなく家族の意識も変わってきていると聞かせていただき、ボランティアの輪が地域でドンドンと広がっていると実感しました。

今回いただいたエコキャップは約13kg(5,400個相当分)です。

園児の皆さん、そして家族の皆さん、ご協力ありがとうございました。



平成27年度 エコキャップ回収状況

4月から11月 :回収件数69件

回収量1,085kg

善意銀行だより

平成27年10月16日～平成27年12月15日の受付分 (順不同 敬称略)

氏名	金額
【一般預託】	
美心(2回)	4,000円
高井	1,500円
旧九会中学校第5回卒業生同窓会出席者一同	11,045円
カーショップタカハシお客様御一同	2,416円
上若井S(キャバツ無人販売売上金)	18,500円
匿名	600円
匿名	8,200円
匿名	2,200円
匿名	2,000円
【給料端数預託】	
柏原歯科医院御一同(2回)	2,370円
株式会社邦栄堂社員御一同(2回)	2,764円
加西市社会福祉協議会職員一同(2回)	10,548円
【指定預託】	
古坂1、2、3丁目親善ゴルフコンペ会員(東日本大震災義援金へ)	20,000円
北部公民館登録グループ健康料理教室(東日本大震災義援金へ)	1,440円
JA兵庫みらい多加野支所(東日本大震災義援金へ)	7,800円
善防公民館エプロンの会、農産加工(東日本大震災義援金へ)	10,881円
加西市社会福祉協議会職員一同(台風第21号と那国町災害義援金へ)	20,846円
匿名(東日本大震災みやぎこども育英募金へ)	100,000円
【物品預託】	
玉田敦子	大人用オムツ 25袋
匿名	タオル等

♥ 温かい善意をありがとうございました ♥

予約制

無料相談所のご案内

場所
加西市健康福祉会館

生活上の困りごと・悩みごと、弁護士による法律相談、ボランティアに関する相談所を開設しています。

★法律相談は予約制で10名までです。

内容	心配ごと相談	法律相談・心配ごと相談	ボランティア相談
時間	13:30~16:00	9:00~11:00	13:30~15:30
1月	14日(木)	28日(木)	7日(木)
2月	10日(木)	25日(木)	4日(木)
3月	10日(木)	24日(木)	3日(木)

問合せ・予約先 ☎43-0303 月～金曜日(祝日除く)の9時から17時まで

○秘密は厳守します。